

# 総代会

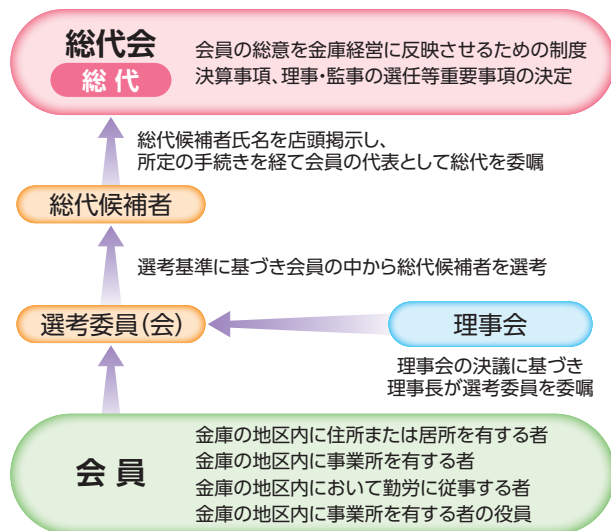
信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。

会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では、会員数が大変多いことから会員全員による総会は現実的ではありません。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しています。

この総代会は、決算事項の承認、定款の変更、役員(理事・監事)選任等の経営の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、選任区域ごとに総代候補者を選定する総代選考委員会を設け、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。また、当金庫では、利用者満足度調査を実施するなど日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善に取り組んでいます。

## 総代会のしくみ

総代会は、会員一人ひとりの意見を当金庫経営に反映するための制度です。



第86期通常総代会

## 総代とその選任方法

### 総代の任期・定数

- 総代の任期は3年です。
- 総代の定数は、160名以内と定款に規定され、選任区域の会員数に応じて区域ごとに定められています。

### 総代の選任方法

- 会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- 選考基準に基づき、選考委員会にて総代候補者を選考する。
- 選考された候補者が、会員により信任され総代を委嘱される。(異議の申し立てができる。)

## 総代候補者選考基準

### 資格要件

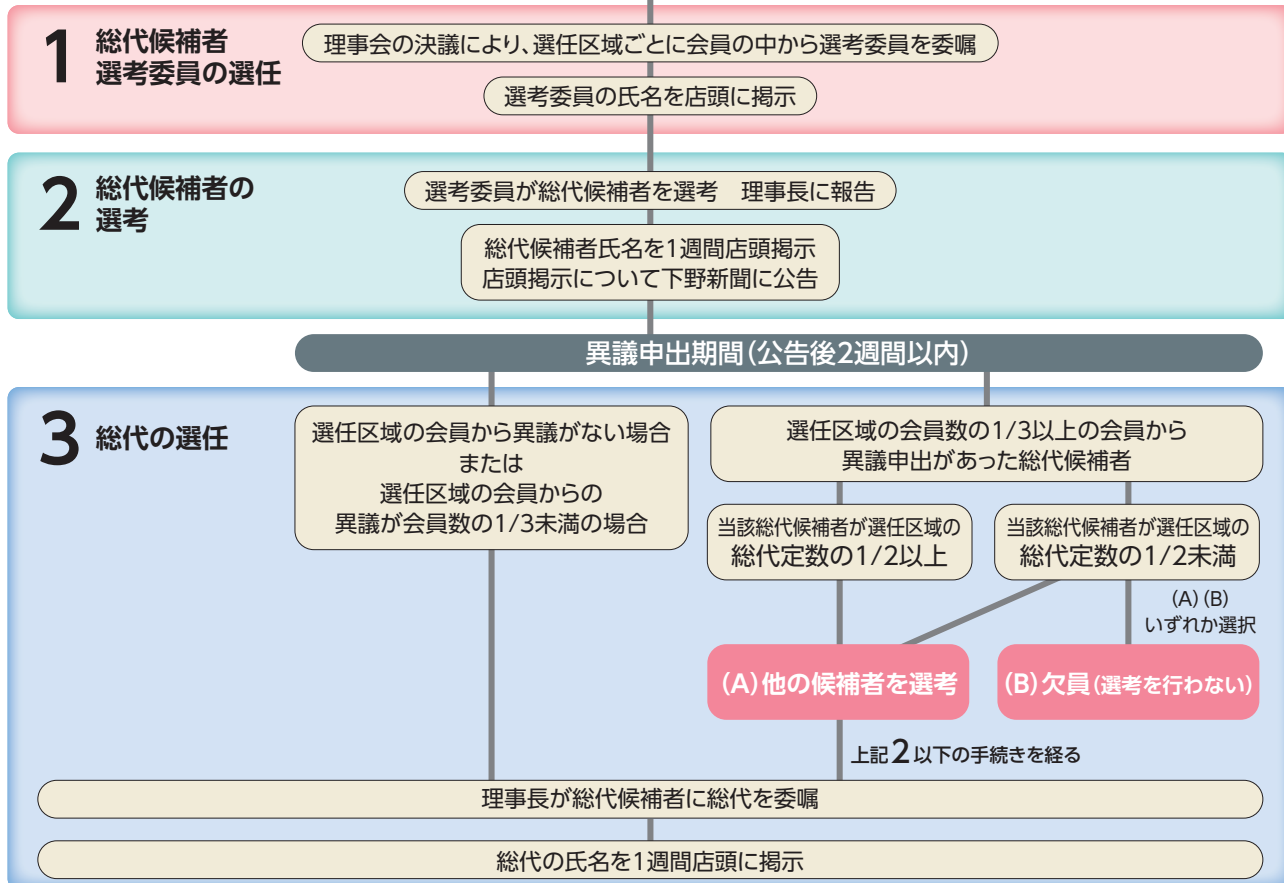
当金庫の会員であること

### 適格要件

- ① 総代として相応しい見識を有している人物であること
- ② 良識をもって正しい判断ができる人物であること
- ③ 地域における信望が厚く、総代として相応しい人物であること
- ④ 地域での居住年数が長く、地縁人縁の広い人物であること
- ⑤ 総代の役割を理解し当金庫の発展に寄与できる人物であること
- ⑥ 総代として当金庫の経営理念、社会的使命を理解し、金庫とともにその実現に寄与できる人物であること

## 総代選任の手続き

当金庫の足利区域を6区、小山区域を5区、計11区の選任区域に分け、会員数に応じて選任区域ごとに総代の定数を定める。



### 第86期通常総代会 の決議事項

第86期通常総代会は6月28日に開催され、総代数129名(うち委任状54名)の出席をいただきました。

#### 報告事項

第86期業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件

#### 決議事項

- 第1号議案 第86期剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 定款一部変更の件
- 第3号議案 理事選任の件
- 第4号議案 監事選任の件
- 第5号議案 退任役員に対する退職慰労金贈呈の件
- 第6号議案 会員除名承認の件

### 総代氏名 (平成23年6月末現在)

(順不同・敬称略)

<b>第1区(6名)</b> 小林 忠次郎 酒巻 敏夫 深澤 豊吉 新里 元二 周藤 年旦 磯部 吉康	室岡 竹一 蓼沼 利夫 川崎 竹治郎 田部谷 陽造 室岡 幸治 川崎 邦男 阿部 和佑	坂田 勝一 新藤 義二 橋本 定雄 辺見 恒夫 小島 堯 柳田 稔子 日下部 利男	新井 恒夫 久保田 静司 福田 康男	<b>第7区(22名)</b> 天野 晃作 池田 毅 岩崎 正一 望月 喜八郎 吉光寺 俊夫 坂本 裕則 岩崎 晴一 高岩 宏之 塚原 勉 坪野谷 忠平 野崎 一彦 福田 朗 北條 登三 石崎 進 柳 勲 渡辺 順一 祖家 孝志 嶋田 政利 手塚 博文 諏訪 重次 染宮 正	曾雌 敏夫 石崎 一彦 中村 晴夫 黒川 進 吉森 市郎 真田 幸保	<b>第8区(5名)</b> 大嶋 勇 中村 隆 大谷 秀夫	<b>第9区(6名)</b> 野口 浩一郎 大森 武男 松本 生男 松本 欣也 佐々木 靖雄 加藤 芳宏	<b>第10区(13名)</b> 岩崎 節夫 長浜 詔二 眞瀬 健一 町田 勇 大中 明英 小山 靖久 西堀 和男 栗原 昭	<b>第11区(17名)</b> 河野 浩 増山 治夫 湧井 啓祐 諏訪 武 中村 靖 山口 道弘 諏訪 哲洋 稲見 悦夫 上野 弘夫 長 光博 星野 好 永井 カツ 生澤 宇一 大垣 典昭 渡辺 敏夫 北條 勝也 伊澤 勝彦	知久 榮造 山崎 祐夫 大嶋 勇 中村 隆 大谷 秀夫
---	---	---	--------------------------	--	---	---	--	--	--	---

総代数は足利区域 70名、小山区域 63名、計133名。総代氏名は同意書に基づき掲載しています。